

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和5年11月14日

事業者名 国立大学法人九州大学



私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた取組方針及び重点的な取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs 達成に向けた取組方針

知の拠点として地域社会やグローバル社会と共生・共創し、研究教育活動を通して社会の持続可能な発展と人々のウェルビーイングの向上に貢献する。

◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

分類	SDGs 達成に向けた重点的な取組
公正・ パートナーシップ・ 地域社会への貢献	ステークホルダーとのエンゲージメント強化による外部の多角的な視点や意見の施策への反映拡大する。
人権・平等・労働	国籍、性別や年齢の区別なく、多様な価値観やライフスタイルを持つ人材の雇用・登用を促進し、経営視点、国際視点やエクイティ視点を大学運営に活用する環境を構築する。
産業・技術	データ駆動型の教育・研究・医療の展開を推進し、様々なデータの連携・統合及びデータの新たな利用法・価値を創出するとともに、社会的課題の解決に向け、DXによる新たな社会モデルの実現に向けた研究を推進し、新たなデジタル社会のあるべき姿を提案する。
環境・ワンヘルス	森林の保全活動、地域・河川・海岸の清掃など、生物多様性の保全に関する環境学習やイベント等を支援・実施する。

◆ SDGs 達成に向けたパートナーシップ

企業や自治体、世界各地の有数の大学や研究機関等とSDGsに関する教育・研究・連携をより強化し、持続可能な社会の実現に向けた取組を推進する。

■SDGs達成に向けた取組シート

・「必須」はすべて、「選択」は5項目以上選んで、「具体的な取組」を記載してください。
※「具体的な取組」は、「実施中のもの」または「今後1年以内に取り組み予定のもの」を記載してください。

申請年月





































2023年11月

事業者名

国立大学法人九州大学



Table with columns: No, 分類, 項目タイトル, 項目, 必須・選択, 関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況, 政令市のSDGs登録制度への登録状況, 具体的な取組, 実施状況, 実施経過(1年後), 対応する主なSDGs, 関連する総合計画30の取組事項. Includes rows for 経営理念の共有, 法令の遵守, 事業継続計画(BCP), 個人情報の保護, 飲酒運転の撲滅, 事業の承継, UIJターンの推進と若者の県内への定着, 地域防災への貢献, 共助社会づくり, 世界遺産等の保護・保全, 国際協力・貢献, and SDGsの普及啓発.

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	関連する福岡県の 宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs 登録制度 への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する 主なSDGs	関連する 総合計画 30の取組事項	
					該当 項目	登録済の 宣言・登録制度等 の名称	北九州市	福岡市		実施 予定項目の 予定開始年月	開始年月					
												未登録	登録済			
13	人権・ 平等・ 労働	ダイバーシティ経営と ジェンダー平等	女性、外国人、高齢者、障がいのある人、性的少数者など、多様な人材が能力を発揮できる職場環境を整えている。	必須				○	「九州大学 ダイバーシティ、エクイティ & インクルージョン 推進宣言」により、本学を構成するすべての職種と職位において国籍、性別や年齢の区別なく、多様な価値観やライフスタイルを持つ人材の雇用・登用を促進し、経営視点、国際視点やエクイティ視点を大学運営に活用する環境の構築に取り組んでいる。 関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1, 5.b	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される 心豊かな社会づくり
14		差別やハラスメントの 禁止	採用や人事評価、職場において性別、年齢、障がい、国籍、出自などによる差別をしていない。また、あらゆるハラスメント行為の防止に取り組んでいる。	必須				○	「九州大学ハラスメント対策推進室」を設置し、ハラスメントに対する相談対応の他、人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1	 8.5	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される 心豊かな社会づくり
15		人権教育の推進	人権問題に関する学習機会を提供するなど、人権尊重の精神の育成に取り組んでいる。	必須				○	「九州大学ハラスメント対策推進室」を設置し、ハラスメントに対する相談対応の他、人権問題やハラスメントの防止について研修を実施している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 4.7	 5.1	 10.2, 10.3	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 18 人権が尊重される 心豊かな社会づくり
16		労働安全衛生	業務中の事故などを防ぐため、労働安全衛生に関する講習を実施するなど、安全で衛生的な労働環境づくりに取り組んでいる。	必須					九州大学には9つの事業場があり、労働安全衛生法をはじめとする関係法令や、学内規程等に基づき担当者を配置し、安全・衛生委員会を置き、事業場ごとに安全管理体制を構築している。また、労働者と大学が協力して、安全・衛生問題を調査・審議するための安全・衛生委員会を毎月1回定期的に開催している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 8.8	 9.1		11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 20 安全で安心して暮らせる 地域づくり
17		長時間労働の抑制	36協定で締結した限度時間を遵守するなど、適切な労働時間管理を行うとともに、ノー残業デーの実施や年次有給休暇取得促進など働き方の見直しに取り組んでいる。	必須				○	・長時間労働を是正するための具体的な取組みを行っている。また、長時間労働等に伴う過重労働及びメンタルヘルス対策として、産業医による面接指導等を実施している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 3.4	 8.5, 8.8	 10.3	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
18		健康づくり	従業員の心身の健康の保持・増進に取り組んでいる。 または、「ふくおか健康づくり団体・事業所宣言」に登録している。	必須	○			○	・毎年ストレスチェックを雇用者に対して実施し、高ストレス者に対しては産業医による面接指導を推奨している。 ・メンタルヘルスに関する研修を実施している。 ・不妊治療と仕事の両立支援を行っている。 関連する既存制度に登録済	実施中			 3.4	 8.5, 8.8		12 健康づくり、安心で質の高い 医療の提供
19		人材の育成	全ての従業員などにスキルアップのための研修や教育の機会を提供している。	必須				○	・職位に応じた「階層別研修」、文部科学省などの関係機関への「派遣研修」、能力開発を促進するための「テーマ別・職能別研修」等の様々な研修の機会を提供している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 4.4, 4.5	 8.5, 8.6, 8.8		1 次代を担う「人財」の育成 15 ジェンダー平等の社会づくり
20		多様な働き方の推進	テレワークの実施やサテライトオフィスを設置するなど、多様な働き方を導入している。	選択					・在宅勤務制度の実施やフレックスタイム制、時差出勤制度を導入するなど、柔軟な勤務形態をとっている。 関連する既存制度に登録済	実施中			 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.1, 10.2	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
21		仕事と子育ての両立	結婚・出産後も働きやすい職場環境づくりや、従業員が仕事と子育てを両立できるような取組を行っている。 または、「子育て応援宣言企業」に登録している。	選択	○				・子育てと仕事の両立を支援する制度を導入している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1, 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり 25 出会い・結婚・出産・子育て支援
22		仕事と介護の両立	従業員が仕事と介護を両立できるような取組を行っている。 または、「介護応援宣言企業」に登録している。	選択	○				・治療や介護と仕事の両立を支援する制度を導入している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 5.4, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 15 ジェンダー平等の社会づくり
23	障がいの特性に応じた 就労の推進	障がいのある人が個性や能力を発揮して働ける環境を整え、積極的に雇用している。	選択					障害者の就労や差別解消について学内規則等に合理的配慮の提供等に定め、積極的に雇用している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 1.3	 8.5, 8.8	 10.2	11 雇用対策の充実、 魅力ある職場づくり 16 高齢者、障がいのある人への 支援	
24	女性の活躍の推進	女性の管理職登用や、積極的な採用を行っている。	選択					優れた研究業績を有する将来有望な本学の女性および若手教員について上位職ならびに管理職への登用を大幅に加速させることを目指し育成研修を実施している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 5.1, 5.5	 8.5, 8.8	 10.2	15 ジェンダー平等の社会づくり	
25	キャリア教育の推進	職場体験への協力など、地域の子どもや学生などのキャリア教育に協力している。	選択					本学の学生に対して基幹教育科目(初年次教育科目)として「九大インターンシップ」を提供している。 関連する既存制度に登録済	実施中			 1.2	 4.4	 11.3	1 次代を担う「人財」の育成 教育の充実	

No	分類	項目タイトル	項目	必須・選択	該当項目	関連する福岡県の宣言・登録制度等への登録状況		政令市のSDGs登録制度への登録状況		具体的な取組	実施状況		実施経過(1年後)		対応する主なSDGs	関連する総合計画30の取組事項	
						登録済の宣言・登録制度等の名称	未登録	登録済	実施予定項目の予定開始年月		開始年月						
												北九州市	福岡市				
26	産業・技術	商品・サービスの安全性の確保	商品・サービス使用時に想定されるリスクと対策の整理や、商品を安全に使用するための取扱説明書の作成など、商品・サービスの安全性を担保する体制を整備している。	必須					○	・「教育における安全の指針」を作成し、教育・研究活動における安全管理の向上、再発防止及び安全意識の向上に取り組んでいる。 関連する既存制度に登録済	実施中					20 安全で安心して暮らせる地域づくり	
27		ユニバーサルデザインの導入と社会課題の解決	ユニバーサルデザインの考え方に基づく商品・サービスや、社会課題の解決につながる商品・サービスの提供に取り組んでいる。	必須					○	・知の拠点として地域社会やグローバル社会と共生・共創し、研究教育活動を通して社会の持続可能な発展と人々のウェルビーイングの向上に貢献するための体制を構築している。 関連する既存制度に登録済	実施中					7 成長産業の創出 16 高齢者、障がいのある人への支援 22 共助社会づくり、生涯学習の推進	
28		新たな技術・商品の開発	品質向上や新たな技術・商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択							産学官連携活動において企業等との共同研究や組織対応型連携により、新たな技術開発等に取り組んでいる。	実施中					8 中小企業の振興
29		地域資源・特性の活用	地域(県産)の原材料や資源の積極的な活用や、地域の特性を生かした商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択							産学官連携活動において近隣自治体等と連携し、地域の課題解決にも繋がる様々な取組を実施している。	実施中					2 世界から選ばれる福岡県の実現 9 農林水産業の振興 10 地域と調和した観光産業の振興 21 地域の活力向上
30		DXの推進	デジタル化による生産性の向上などに取り組んでいる。	選択							データ駆動イノベーション推進本部を立ち上げ、全般的な業務効率化を図るだけでなく、DXによる社会変革を目指すための学術的なプラットフォームとして新たな社会モデルの実現に向け、全学的に取り組んでいる。	実施中					5 デジタル社会の実現
31	多言語対応	ホームページや店舗などで多言語表記(英語表記のみ含む)に対応している。	選択							九州大学HP等は多言語表記に対応している。	実施中					11 雇用対策の充実、魅力ある職場づくり 19 外国人材に選ばれる地域づくり	
32	環境・ワンヘルス	廃棄物の削減・リサイクルの推進、廃棄物の適正処理	事業活動から生じる廃棄物の削減やリサイクルの推進、または「県産リサイクル応援事業所」の登録を行っている。かつ、廃棄物の適正処理を徹底している。	必須	○				○	・古紙、金属缶、ガラスびん、プラスチック、電池等について、分別回収ボックスの適正配置等により、ごみの分別を徹底している。 ・不要になった備品や物品等を大学内で有効活用するために「九大リサイクルシステム」を運用している。 関連する既存制度に登録済	実施中					23 快適な環境の維持、保全	
33		脱炭素化の推進	節電や省エネ効果の高い機器の利用などの省エネ活動や、公共交通の積極的な利用、社用車への電動車の導入など、脱炭素化に取り組んでいる。 または、「エコ事業所」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.20)」に登録している。	必須	○				○	・大学内に設置している太陽光発電設備及び風力発電設備の発電量を計測し、消費量とともに可視化することで啓発に寄与している。 ・クール/ウォームビズによる冷暖房の使用抑制など、エネルギーの効率的な利用を行っている。 関連する既存制度に登録済	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
34		感染症対策の推進	新型コロナウイルスをはじめとした感染症対策など、衛生対策を徹底している。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.1~10)」に登録している。	必須	○						季節性インフルエンザおよび新型コロナウイルス感染症にかかる注意喚起を全学的に行い、新型コロナウイルスにおいては、特設ページ(https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/crisismanagement/riskmanagement/coronavirus/)にて最新情報の提供を行っている。	実施中					3 ワンヘルスの推進 27 感染症対策の推進
35		プラスチックごみの削減	プラスチックごみの削減に取り組んでいる。 または、「ふくおかプラごみ削減協力店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.22)」に登録している。	選択	○						学内施設においてレジ袋削減等のプラスチックごみ削減に取り組んでいる。	実施中					3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
36		食品ロスの削減	製造・流通、外食・販売過程において発生する食品ロスの削減に取り組んでいる。 または、「食べもの余らせん隊」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.33)」に登録している。	選択	○						キャンパスの食堂で出る残飯等の生ごみをたい肥化している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全
37	農林水産物の地産地消の推進	県産の農林水産物を使用し、地産地消に取り組んでいる。 または、「ふくおか地産地消応援の店」、「ふくおかの地魚応援の店」、「ふくおかジビエの店」、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.25, No.28, No.34)」に登録している。	選択	○						福岡市西区と本学との間で覚書を締結し、地域の農家が生産した農産物等をキャンパス内で販売する事業を通して地産地消の促進に取り組んでいる。	実施中					3 ワンヘルスの推進 9 農林水産業の振興 21 地域の活力向上	
38	生物多様性	健全な森林環境や河川環境を維持するための活動など、生物多様性の保全に取り組んだり、地域が実施する環境保全活動への協力・支援を行っている。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.19, No.23)」に登録している。	選択	○						伊都キャンパスでは保全緑地を設け、野生動物や生態系保全のために取り組んでいる。また、森林の保全活動、地域・河川・海岸の清掃など、生物多様性の保全に関する環境学習やイベント等を支援・実施している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 23 快適な環境の維持、保全	
39	環境に配慮した調達・商品・サービス開発	環境負荷に配慮した原材料の調達や、環境に配慮した商品・サービスの開発に取り組んでいる。	選択													6 グリーン社会の実現	
40	緑化の推進	壁面緑化や植栽など、社屋や地域の緑化に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.24)」に登録している。	選択	○						伊都キャンパスでは保全緑地を設け、野生動物や生態系保全のために取り組んでいる。	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	
41	再生可能エネルギーの利用	太陽光パネルの設置や再生可能エネルギー由来の電力の調達など、再生可能エネルギーの利用に取り組んでいる。 または、「ワンヘルス宣言事業者登録制度(No.21)」に登録している。	選択	○						伊都キャンパスを中心にキャンパスで発電した太陽光発電や風力発電などの再生可能エネルギーを活用している。	実施中					3 ワンヘルスの推進 6 グリーン社会の実現	

※「ワンヘルス宣言事業者登録制度」は、各項目に関する取組を実施している場合のみ、選択してください。